



早池峰神楽



傘福

東北の文化をつなぎ、活かす

# 東北文化の日 フォーラム



三津谷煉瓦窯



公立秋田美術工芸短期大学

東北6県及び仙台市は、東北圏域の特色ある文化資源の情報を総合的に発信し、地域文化に光を当て、東北全体の文化力の発揮を目指すとともに、文化施設を基点として圏域内外の交流人口の拡大を図るため、10月最終土曜日及びその翌日を「東北文化の日」と制定し、11月最終日曜日までの期間中、文化施設の無料(割引)展示や各種文化イベントの実施などに取り組むこととしております。

本フォーラムは、「東北文化の日」制定にちなみ、東北圏域が有する多様な文化資源を掘り起こし、その価値や魅力を高め内外に発信していくための方策と文化施設の役割について探る機会として開催いたします。

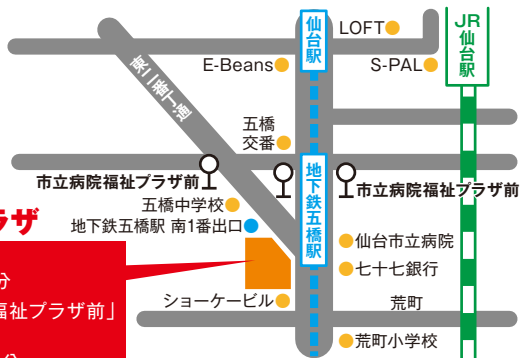
**日時** 平成22年10月26日(火)  
13:30~16:30(12:30開場)

**会場** 仙台市福祉プラザ  
2階ふれあいホール  
仙台市青葉区五橋2-12-2 TEL 022-213-6237

◎入場無料(申込み制)

定員 先着200名[お申込み締切日:10月15日(金)]

※定員になり次第、締切りとさせていただきます。ご了承ください。  
お申込みは裏面をご覧ください。



## 仙台市福祉プラザ

地下鉄「五橋駅」より  
南1番出口より徒歩3分  
市営バス「市立病院福祉プラザ前」  
バス停より徒歩3分  
JR仙台駅より徒歩15分

## プログラム

### ■ 基調講演

#### 知を活かし、地をつなぐ

赤坂 憲雄 氏  
東北芸術工科大学東北文化研究センター 所長  
福島県立博物館 館長

### ■ 調査報告

#### 文化的資源を活用した地域活性化

木村 和也  
財団法人東北活性化研究センター 主任研究員

### ■ パネルディスカッション

#### 東北の多様な地域文化を育み、伝える

コーディネーター 宮原 育子 氏  
公立大学法人宮城大学事業構想学部 教授

パネリスト 寺井 良夫 氏  
株式会社邑計画事務所 代表取締役

江花 圭司 氏  
特定非営利活動法人まちづくり喜多方 代表理事

針生 英一 氏  
ハリウコミュニケーションズ株式会社 代表取締役

主催 「東北文化の日」推進委員会(青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市)、財団法人東北活性化研究センター

後援 文化庁、社団法人全国公立文化施設協会、東北地区公立文化施設連絡協議会、社団法人東北経済連合会、東北六県商工会議所連合会、東北観光推進機構、(予定) 東奥日報社、岩手日報社、河北新報社、秋田魁新報社、山形新聞社、福島民報社、福島民友新聞社

◎お問い合わせ、お申込み先

財団法人東北活性化研究センター

〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央2-9-10  
電話 022-222-3394 FAX 022-222-3395

## 講師



あか さか のり お  
**赤坂 憲雄**

東北芸術工科大学東北文化研究センター所長・福島県立博物館館長

1953(昭和28)年生まれ。東京大学文学部卒業。

専攻は民俗学・東北文化論。東北一円を聞き書きのフィールドとして、埋もれた歴史や文化の掘り起こしなどから「いくつもの日本」を抱いた、あらたな列島の民族史の地平を開くために、東北学の構築を目指している。

著書/『東北学へ』(作品社)、『東西/南北考—いくつもの日本へ』(岩波新書)、『岡本太郎の見た日本』(岩波書店)、『婆のいざない』(柏書房)、『増補版 遠野/物語考』(荒蝦夷)、近刊に『内なる他者のフォークロア』(岩波書店)、『岡本太郎という思想』(講談社)、ほか多数。

## コーディネーター



みや はら いく こ  
**宮原 育子**

公立大学法人宮城大学事業構想学部教授

1954(昭和29)年生まれ。東京大学大学院理学系研究科博士課程修了。

1975(昭和50)年から11年間、株式会社日本旅行で勤務のち明治大学へ社会人入学。以降、東京学芸大学大学院修士課程を経て、東京大学大学院理学系研究科博士課程修了(理学)。専門分野は地理学。1997(平成9)年から宮城大学事業構想学部に着任、現在に至る(担当は地域資源論や地域交流事業)。他に、国土交通省東北運輸局東北観光まちづくりアドバイザー会議座長、宮城県みやぎ観光戦略プラン策定懇話委員、みやぎグリーン・ツーリズム推進協議会顧問、仙台市ビジターズ産業ネットワーク委員長、山形県観光事業審議会委員、河北新報社「仙山カレッジ」座長など要職多数。地域の資源を活かしたまちづくりや観光交流のあり方を研究テーマに、東北を主たるフィールドとして、温泉地から、都市、農村まで様々な地域に学生たちと出掛け、産官学連携のプロジェクトにも参加している。また、8年前に山形県高島町に家族で移住し、小さな畑で野菜作りを楽しみながら、食の研究などを通じて地元の農家の方々とも交流している。

# 東北文化の日フォーラム **参加申込書** 申込締切 **10月15日(金)**

下記に必要事項を記入のうえ、FAXまたはEメールにて10月15日(金)までにお申込みください。

**送信先** FAX:022-222-3395 E-mail:taniguchi@kasseiken.jp

会社・団体名

TEL

FAX

住所

所属・役職	氏名

※お知らせいただいた連絡先、個人情報は本フォーラムに関する目的以外に使用いたしません。

◎お問い合わせ、お申込み先

**財団法人東北活性化研究センター**

〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央2-9-10  
電話 022-222-3394 FAX 022-222-3395